

東北の産学連携のメッカ「岩手」と 基盤技術とアグリビジネスでの連携 国立大学法人岩手大学との産学連携協定書を締結

(財)横浜企業経営支援財団(理事長 清水利光) IDEC は、横浜市内企業の経営を支援する唯一の公的支援機関として、総合的・継続的な支援体制による事業を積極的に展開しており、昨年度からは経営支援体制の充実・強化を図るため、金融機関(3大メガを含む6金融機関)や(株)知財マネジメント支援機構、市外大学(東海大学)、県外大学(早稲田大学、同志社大学、関西大学、関西学院大学、山口大学、高知大学、立命館大学、広島大学、鹿児島大学)と戦略的業務提携を締結してまいりました。

本日、平成21年8月28日、東北区の大学との連携は初となる国立大学法人岩手大学(学長 藤井克己)(盛岡市)と産学連携に関する協定書を締結いたしました。

岩手大学は、地域連携や産学官連携が活発な大学として全国的に高い評価を得ております。これまで、「岩手の“大地”と“ひと”と共に」をキャッチフレーズに、岩手県内21市町村との共同研究の実施、11自治体(10市1村)との相互友好協力協定の締結、さらには東京都北区、板橋区と「ものづくり夜間大学」を開催するなど、地域連携のための取り組みを積極的に展開しています。

北上、花巻、盛岡などにエレクトロニクス、自動車産業の部品産業が集積していることもあり、岩手大学ではこれら産業人員の育成のニーズに応え、「金型・ casting 工学専攻」を全国の大学で最初に設置しており、関東企業からの共同研究の依頼も多く、横浜企業とのマッチングが大いに期待できます。

一方、財団では現在、鹿児島大学、高知大学の広域連携大学の協力を得ながら、市内の「食」や「農」のビジネスに関心のある企業と地方のこの分野でのシーズを結びつける、「農工連携事業」を推進していますが、宮澤賢治も学んだ日本で最初の高等農林学校「盛岡高等農林学校」を前身とする岩手大学は、農林、獣医畜産分野でも豊富なシーズを抱えており、本事業がより一層、充実することとなります。

また、岩手大学の産学官民連携の取組については、同大の教員が中心となって組織したINS(岩手ネットワークシステム)やAFR(岩手農林研究協議会)などの組織と連携して活動を展開しております。特に、INSは平成15年度産学官連携功労者表彰経済産業大臣賞を受賞しています。今年、9月3日には岩手大学を中心とする岩手のシーズを横浜・神奈川企業に周知する目的で「岩手ネットワークシステム in 神奈川」を横浜市内で開催する予定で、これに財団は協力いたします。

財団を中心とした全国初の広域的産学官連携システム(横浜をベースとした、全国の大学と市内企業を結びつける産学連携体制)のさらなる拡充に向けた岩手大学との連携は、東北地区展開 第1弾、国立大学との連携としては第5弾となる締結です。

今後は北陸・北海道の国立大学へもネットワークを広げ、キメ細かく質の高い支援体制を構築することで市内中小企業が抱える経営課題の解決及び企業経営の安定と発展に向けて各種事業を強力に推進してまいります。

■ 横浜企業経営支援財団と岩手大学との主な協議事項

(1) 岩手大学の横浜市をコアにした首都圏における産学官連携の推進

岩手大学が保有する技術シーズの市内企業への活用支援を目指した研究推進体制の編成、ならびに知財の流通や新たな技術開発を促進し、産学官による地域連携を推進します。

(2) 岩手大学シーズと横浜市内企業とのマッチング

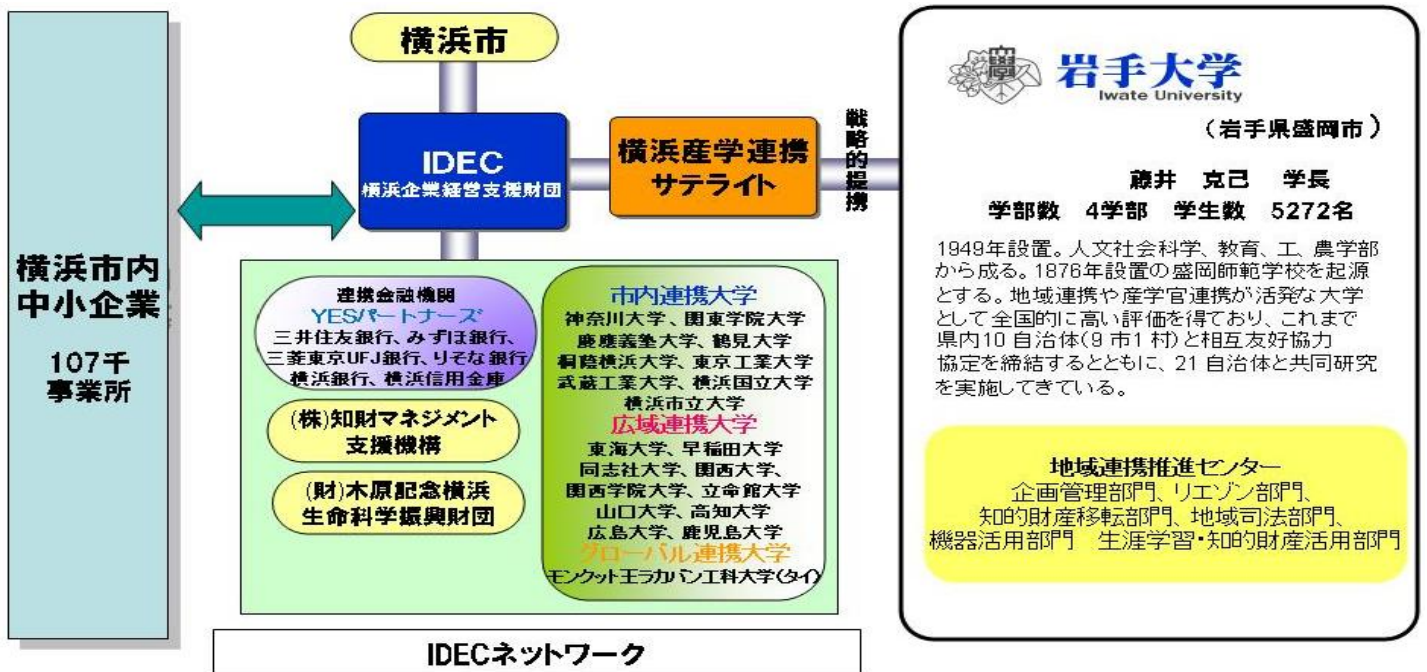
- ① 財団主催の産学交流サロンで岩手大学の研究シーズを定期的に紹介します。
- ② 財団が運営する農工連携事業に参加し、横浜の企業とのアグリビジネスを促進します。
- ③ 財団が今後運営する機械加工関連の研究会に岩手大学の研究者を招き共同研究を推進します。
- ④ 財団が運営するテクニカルショウヨコハマ・産学連携ブースで岩手大学の研究活動を紹介します。
- ⑤ 財団と岩手大学が核となり横浜企業と岩手企業の連携を促進します。
- ⑥ 岩手大学、岩手県などが平成 21 年 9 月 3 日、横浜で開催する「岩手ネットワークシステム in 神奈川」に財団は協力いたします。

(3) 財団が保有する産学官－金融連携ネットワークの活用

財団が進める知財マネジメント支援機構や金融機関との戦略的提携による産学官－金融連携ネットワークの構築を通じて、産学連携の機会創出から技術評価、融資までのワンストップ支援を行います。岩手大学が「横浜産学リエゾン会議」(連携 19 大学を中心とする産学連携事務局ネットワーク)に参加し、財団のネットワークの拡大・強化をはかります。

(4) 岩手大学横浜サテライトオフィスの設置 (IDEC横浜産学連携サテライトの利用)

財団運営の横浜産学連携サテライトに岩手大学の横浜サテライトオフィス機能を持たせることにより、岩手大学と市内企業とのアクセスを容易にします。



“岩手大学・横浜企業経営支援財団 産学連携協定締結記念”

